

地域おこし協力隊奮闘記



タムラビト〜田村市にお邪魔します!〜

皆さん初めまして。5月から地域おこし協力隊として着任、そして田村市に移住して来ました及川諒と申します。なぜ福島に? 田村市に? それはTVディレクター時代、担当した番組をきっかけに福島を知り、流れに身を任せていたら福島県田村市の地に。

でもこれだけ言えます。田村市に来たことは自分にとって大正解。まだ移住して3カ月ですが、絶賛田村の魅力にハマリ中、ワクワクな日々を過ごしております。

そんな魅力ある田村市でやりたいのは、農業、養蚕業を通して田村の活性化になるキッカケを作ること。



プロフィール
岩手県盛岡市出身。大学進学をきっかけに田舎からコンクリートジャングル、東京へ。社会人は番組制作会社に入社、テレビ業界へ。ディレクターを経て20年間過ごした東京を離れ、田村市に移住(妻、息子、娘と共に)

そのためには地域を知り、色んな方と交流することは大前提! みんなで元気な町、楽しいたむら暮らしを作っていく、多くの人に知ってもらえる発信をしていきたいと思っています。
田村市に、ようこそ、と言えるような一人前のタムラビトになれるよう頑張ります!

海を越えて 英語指導助手ペンリレ No. 144

太平洋から日本海まで



ジェシー・ケイドさん
アメリカ合衆国・テキサス州出身
(田村市に来て6年目)

私の夢の一つは、広島県と愛媛県を結ぶ「しまなみ海道サイクリングロード」をサイクリングすることです。コースの距離は70kmあって厳しい道のりですが、その景色は日本にあるサイクリングコースの中で最も美しいです。
日本には6つのナショナルサイクリングルートがあります。6つのナショナルサイクリングルートを取り上げたのには理由があります。キリスト教では「7」は聖なる数字で、「完全」を表します。日本では、「7」は幸運な数字です。しまなみ海道のサイクリングよりもっと大きな夢の一つは、いわき市から始まり、新潟市で終わる7つ目のナショナルサイクリングルートを作ることです。このルートは太平洋側のアクアマリンふくしまから始まり、日本海側の新潟市マリニピア日本海で終わります。そのルートは、南東北と北陸北部の自然の美しさや豊かな文化を紹介します。

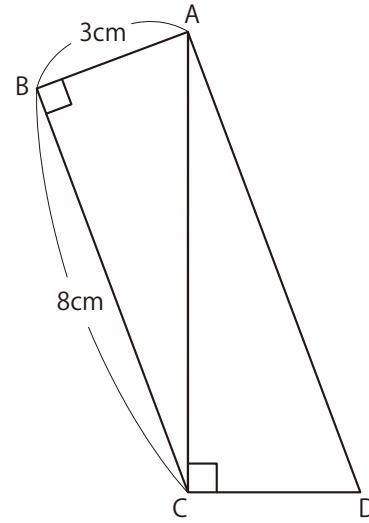


最も重要なのは、観光客やサイクリストらが来ることで地域経済が潤うことです。私はこのナショナルルートを新潟と福島を組み合わせて「にいしまサイクリングロード」と名付けます。もちろん、これはほんの夢かもしれませんが。それでも努力、信念、人々の協力によって夢は現実になることがあります。決して諦めなければ。
いつもサイクリングする時は、福島の実しさ、静寂、平穏に深く感動して謙虚な気持ちになります。福島には困難な過去がありましたが、神様の祝福によって日本一美しい県になり、自然のどんな力よりも強い心を持つ素晴らしい人々が満たされていると信じています。いつか私の夢が叶い、国内外の観光客が、「にいしまサイクリングロード」、7番目のナショナルサイクリングルートをサイクリングしながら、私と同じように福島を見られればと祈っています。

たむら市民大学 たまひ 挑戦状 No.11

福島県算数・数学ジュニアオリンピック問題や、全国の中学入試や高校入試問題をアレンジした問題などを出題していきます。

問題 下の図の三角形ACDの面積を求めなさい。
ただし、ACの長さはCDの長さの2倍です。



※三平方の定理を使わずに解いてみましょう

- 応募期限** 7月25日(金)(必着)
- 応募方法** ●解答用紙に名前、年齢を明記してください。
●郵送・直接持参・オンライン申請にて受け付けます。
- 応募先** ●田村市教育委員会学校教育課
・〒963-4393
田村市船引町船引字畑添76番地2
・田村市HPより
オンライン申請
- 問合せ** ☎81-1214 応募と前回の解答はこちら▶

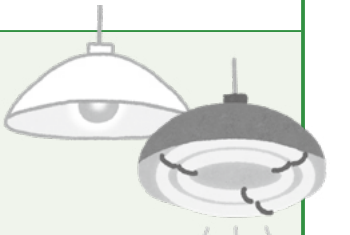
<5月号の正解者>

- ・志田 竜彦さん ・紺野 祐寿さん
- ・鈴木 敬子さん ・白石 竹美さん
- ・武田 正司さん ・箭内 邦夫さん
- ・神田 収さん ・春田 直記さん
- ・服部 克也さん ・北川 栄子さん

※5月号のエレガント賞の該当はありませんでした。

ちょこっと

エコライフ ~身近な省エネを実践しよう!~
vol.23 LED 照明でエコで快適、安全な生活を!



皆さんはご家庭の照明をもうLEDにされましたか? LEDランプは、白熱電球や蛍光灯に比べると値段が高いことから買い替えをためらっていませんか?

LEDランプは、白熱電球や蛍光灯と同じ明るさで使った場合、消費電力が少ないため電気代が節約できます。例えば、54Wの白熱電球から7.5Wの電球形LEDランプに交換すると、消費電力は約86%削減となります。年間2,000時間使用した場合、年間93.0kWhの省エネとなり、電気代は約2,640円の節約、CO₂は約37.4kg削減できます。また、LEDランプの寿命は白熱電球の約40倍の約40,000時間と長く、交換にかかる費用や手間も減らせます。電気代が少なく寿命が長いので、わずか9か月ほどでコストは逆転して、LEDランプのほうが白熱電球よりもコストは安くなるという試算もあります。

さらに、水銀による健康や環境への影響を防ぐため、すでに一般照明用蛍光灯(蛍光灯)の製造・輸出入は、2027年末までに段階的に禁止されることが決定しています。蛍光灯からLED照明へ計画的に交換しましょう。環境にも、暮らしにも、やさしい選択です。

(獨協大学国際環境経済学科2年 保坂・経営学科2年 松田)



LED照明の省エネ効果の算出根拠と、その他のお勧めポイントについてはこちらから▶

